人工膝関節置換術（UKA/TKA）　入院診療計画書

説明年月日　　年　　月　　日

患者さんのお名前　　様　　診療科：整形外科　　病棟名：４東　　病室　　病名/症状：

主治医名　　看護師　　推定される入院期間　約 21 日間　　特別な栄養管理の必要性：　有　・　無

経過	入院１日目	入院２日目		入院３日目	術後１週間まで	術後２週間まで	術後３週間まで	退院
月・日	月　　日	（術前）　月　　日	（術後）	月　　日	～　日	～　日	～　日	月　日
達成目標	・手術の必要性が理解できる。 ・術前の準備が出来る。	・安心して手術室へ向かう事が出来る	・術後安静を守る事が出来る。 ・疼痛を和らげる事が出来る。 ・静脈血栓の徴候がない。	・車椅子乗車が出来る ・安静度が守れる ・静脈血栓の徴候がない。	・車椅子又は歩行器で移動が出来る。 ・疼痛を和らげる事ができる	・歩行器又は杖歩行ができる。 ・疼痛を和らげる事ができる	・杖歩行ができる ・退院後の生活について理解が出来る	☆不安なく退院できる
治療 処置	・持参薬の確認をします。 	・術当日の内服内容については、必ず看護師に確認していくください。 ・弾性ストッキングを履きます。術後 14 日目まで着用します。	・創部から溜まった血を抜くチューブが入ります。 ・腰から麻酔のチューブが入ります。	・医師が創部の状況を確認しテープをはがします。 ・術後１日目か２日目に医師の診察時にチューブを抜きます	手術翌日より適宜内服開始となりますが、その都度ご説明します。看護師の確認を受けてから内服をするようお願いします。 術後 14 日目まで、足の間に固定用の枕を装着します。 睡眠時も装着を継続します。		医師が創部の状況を確認し、テープをはがします。	退院は 10 時頃の予定となっております。 会計が出来次第、順番にお声掛け致します。 お部屋でお待ち下さい。
点滴			・手術中から翌日まで点滴・抗生剤を行います。 点滴針の周囲の痛みがある場合は看護師にお知らせ下さい。 ・必要時自己血輸血、輸血を実施します。 ・術翌朝、採血があります。 お部屋でお待ち下さい。 		術後７日目の朝、採血があります。レントゲン検査もあります	術後１４日目の朝、採血があります。 レントゲン検査もあります。 その後は適宜、医師の指示で検査があります		
食事	・夕食まで食事が出ます。	・禁食です。 ・飲みものは、 （午前７時まで 500ML 午前１０時まで 1000m まで） 飲むことができます。l	・禁食です。 ・手術終了４時間経過すると看護師確認後に飲水可能となります。	術翌日朝より食事再開となります。 これ以降は、食事・飲水の制限はありません。 （治療食や制限がある方は医師の指示に従います）				
清潔	・シャワー浴に入ることが出来ます。	・蒸しタオルでお体をお拭きするのをお手伝いします		・看護師介助で体拭きをさせて頂きます。 ・手術着からパジャマへ更衣をします。	創部を保護し、シャワー浴可能となります。 初めは必ず看護師の確認を受けるようお願い致します。 創部が濡れてしまうと、感染の可能性が高まります。			
活動 安静度	・ベッド上安静となります。 ・看護師が日常生活のお手伝いをさせて頂きます。		手術翌朝まで**ベッド上安静**となります。尿管が入ります。	術後の状況で尿管を抜きます。 それ以降は尿器・トイレでの排泄となります。 看護師の指示に従ってください。 **看護師と共に**車椅子乗車を行います。		リハビリに合わせた安静度となります。 リハビリ担当者・看護師にご確認ください。		
患者さん及び ご家族への説明	・入院生活と手術前後のご説明を致します。 ・必要物品の確認をさせていただきます。 （同意書・Ｔ字帯・バスタオル・弾性ストッキングなど）	・手術時間が連絡待ちの場合はご家族に予定の 1 時間前に来院して頂きます。 手術決定までお待ちください。 ・手術中ご家族には 4 階「病棟食堂」でお待ちいただきます。患者様本人の貴重品類はご家族様にお預け頂き、終了後本人へお返しください。		**筋力・体力が十分ではありません。** **バランスも崩しやすいので、転倒には注意しましょう。** ☆ベッドや椅子を活用し、関節に負担のかからない工夫をしましょう。 ☆着替えは、椅子に座り手術した足からはきます。 脱ぐ時は健康な足から脱ぎます。 ☆指導されている生活上の注意点を守り、安全に生活できるようにしましょう。				